

---

平成20年度 林野庁  
「地域活動支援による国民参加の緑づくり活動支援事業」  
「企業の森づくり」に係るアンケート  
調査結果  
(企業ニーズ調査分)

---

平成21年3月  
社団法人国土緑化推進機構

調査概要

- 【調査実施者】 社団法人国土緑化推進機構
- 【調査実施日】 平成21年2月23日（月）  
平成20年3月4日（水）
- 【調査対象者】 「企業の森づくりフェア2009（大阪会場）」来場者  
「企業の森づくりフェア2009（東京会場）」来場者
- 【回答者数】 51名  
95名

## 目次

1 . 所属組織等について.....	4
( 1 ) 所属企業の業種について.....	4
( 2 ) 所属企業の従業員数について.....	4
( 3 ) 所属部署について.....	5
( 4 ) 事務所所在地について.....	5
2 . 「企業の森づくりフェア2008」の参加に係る内容等について.....	6
( 1 ) 情報入手媒体について.....	6
( 2 ) 期待していた内容について.....	6
( 3 ) 満足した内容について.....	6
( 4 ) 次回の参加希望について.....	7
( 5 ) 次回の開催時期について.....	7
( 6 ) 次回の開催場所について.....	7
( 7 ) 次回のプログラムについて.....	8
3 . 「企業の森づくり」等に係る実態や今後の意向について.....	8
( 1 ) 企業のCSR活動として、森林を活用した取組みについて.....	8
( 2 ) 森づくり等の活動の実施内容について.....	9
( 3 ) 今後の実施意向について.....	10
( 4 ) 希望する支援【窓口・サポート・企画立案】(MA).....	10
4 . 所属組織等について(平成19年と平成20年の比較).....	13
( 1 ) 所属企業の業種について.....	13
( 2 ) 所属企業の従業員数について.....	13
( 3 ) 所属部署について.....	13
5 . 「企業の森づくりフェア2008」の参加に係る内容等について(平成19年と平成20年の比較).....	14
( 1 ) 情報入手媒体について.....	14
( 2 ) 期待していた内容について.....	14
( 3 ) 満足した内容について.....	14
( 4 ) 次回の参加について.....	15
6 . 「企業の森づくり」等に係る実態や今後の意向について(平成19年と平成20年の比較).....	16
( 1 ) 次回の開催時期について.....	16
( 2 ) 次回の開催場所について.....	16
( 3 ) 次回のプログラムについて.....	16
7 . 「企業の森づくり」等に係る実態や今後の意向について(平成19年と平成20年の比較).....	17
( 1 ) 森づくり等の活動の実績について.....	17
( 2 ) 森づくり等の活動の実施内容について.....	17
( 3 ) 今後の実施意向について.....	18
( 4 ) 希望する支援【問合せ窓口・サポート・企画立案】.....	18
8 . ご意見・ご要望等について.....	20

1. 所属組織等について

(1) 所属企業の業種について

所属企業の職種について質問したところ、「製造業」と回答した企業が35%（東京）、45%（大阪）であり、製造業が大半を占めていることがわかる。

表1 所属企業の業種の割合（MA）

問1[1] 所属企業の業種(MA)	東京	大阪
農林水産業	0%	0%
鉱業	0%	0%
建設業	3%	2%
製造業	35%	45%
電気・ガス ・熱供給・水道業	2%	0%
情報通信業	12%	4%
運輸業	4%	0%
卸売・小売業	7%	10%
金融・保険業	8%	8%
不動産業	4%	2%
飲食店・宿泊業	1%	0%
医療・福祉	2%	2%
教育・学習支援業	1%	6%
複合サービス業	4%	2%
サービス業(他に 分類されないもの)	12%	10%
その他	6%	10%
総計	n=101	n=51

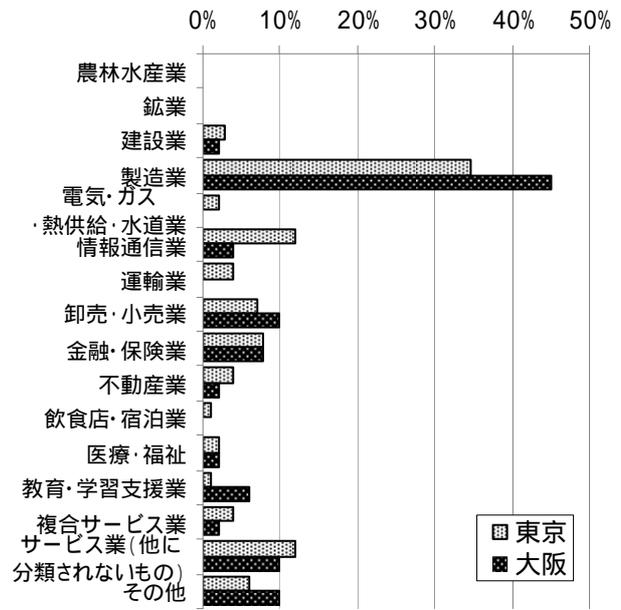


図1 所属企業の業種の割合（SA）

(2) 所属企業の従業員数について

所属企業の従業員数について質問したところ、東京会場は「3,000人～」と回答した企業が37%であり、大阪会場では「1,000人～2,999人」と回答した企業が31%であった。

表2 所属企業の従業員数の割合（SA）

問1[2] 所属企業の従業員数(SA)	東京	大阪
1～99人	12%	10%
100～299人	7%	8%
300～999人	11%	4%
1,000～2,999人	18%	31%
3,000人～	37%	29%
(空白)	16%	18%
総計	n=95	n=51

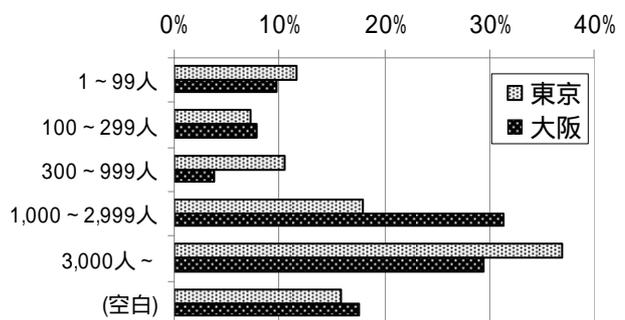


図2 所属企業の従業員数の割合（SA）

(3) 所属部署について

所属部署について質問したところ、「CSR・環境担当部署」と回答した企業が80%（東京）、78%（大阪）であり、半数以上がCSR・環境担当部署であることがわかる。

表3 所属部署の割合

問2【1】 所属部署(SA)	東京	大阪
CSR・環境担当部署	80%	78%
CSR・環境担当部署以外	18%	20%
(空白)	2%	2%
総計	n=95	n=51

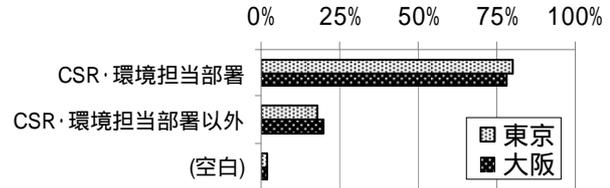


図3 所属部署の割合

(4) 事務所所在地について

事務所所在地について質問したところ、東京会場は「東京都」と回答した企業が74%、大阪会場は「大阪府」と回答した企業が49%であることがわかる。

表4 事務所所在地の割合(SA)

問2【2】 事務所所在地(SA)	東京	大阪
茨城	2%	0%
埼玉	4%	0%
東京	74%	2%
千葉	1%	0%
神奈川	11%	0%
長野	2%	0%
静岡	1%	0%
富山	1%	0%
愛知	1%	4%
滋賀	0%	4%
奈良	0%	8%
大阪	0%	49%
京都	0%	14%
兵庫	0%	10%
福岡	0%	2%
沖縄	1%	0%
(空白)	4%	8%
総計	n=95	n=51

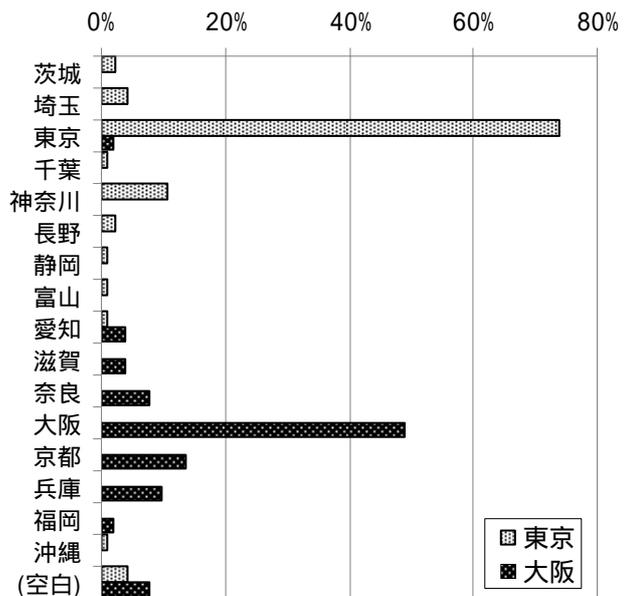


図4 事務所所在地の割合(SA)

2. 「企業の森づくりフェア2008」の参加に係る内容等について

(1) 情報入手媒体について

情報入手媒体について質問したところ、「ダイレクトメール(チラシ)」と回答した企業が35%(東京)、35%(大阪)であり、3分の1以上がダイレクトメールであることがわかる。

表5 情報入手媒体の割合(SA)

問3 情報入手媒体(SA)	東京	大阪
ダイレクトメール(チラシ)	35%	35%
林野庁プレスリリース	4%	8%
メールマガジン	18%	10%
国土緑化推進機構		
ホームページ	12%	2%
社内での紹介	18%	25%
都道府県の紹介	1%	6%
知人の紹介	6%	8%
その他	6%	6%
(無回答)	0%	0%
総計	n=95	n=51

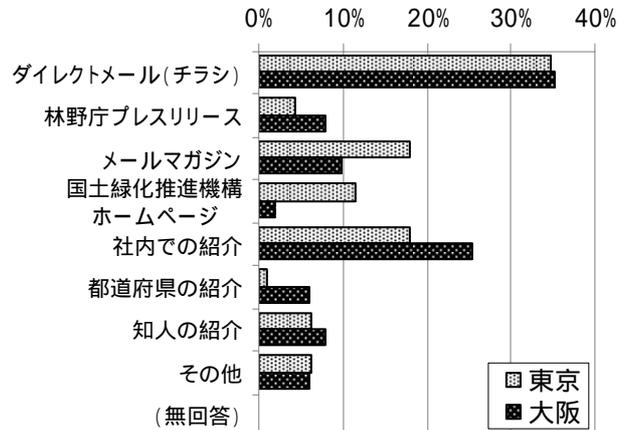


図5 情報入手媒体の割合(SA)

(2) 期待していた内容について

期待していた内容について質問したところ、東京会場では、「基調講演」と回答した企業が33%と多い。また、大阪会場では、「事例紹介(企業)」と回答した企業が46%であった。

表6 期待していた内容の割合(MA)

問4 期待していた内容(MA)	東京	大阪
基調講演	33%	24%
事例紹介(行政)	20%	22%
事例紹介(企業)	31%	46%
支援制度リレー紹介	4%	2%
ブース展示・相談会	12%	5%
総計	n=191	n=91

回答者の総数の割合で表示

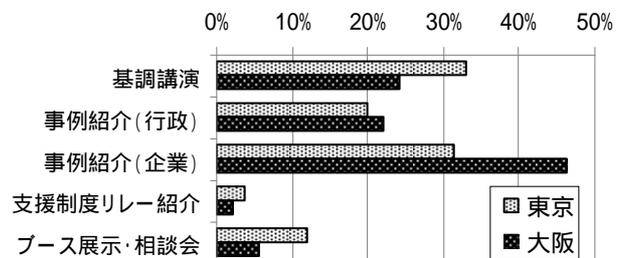


図6 期待していた内容の割合(MA)

(3) 満足した内容について

満足した内容について質問したところ、東京会場では「基調講演」と回答した企業が93%であり、大阪会場では「事例紹介(企業)」都会等した企業が98%であった。

表7 満足した内容の割合(SA)

問5 満足した内容(MA)	東京	大阪
基調講演	32%	26%
事例紹介(行政)	22%	23%
事例紹介(企業)	23%	26%
都道府県制度リレー紹介	10%	12%
ブース展示・相談会	14%	13%
総計	n=279	n=172

回答者の総数の割合で表示

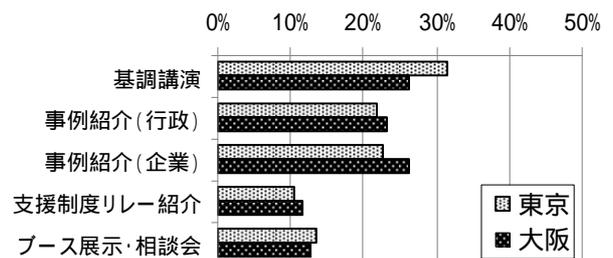


図7 満足した内容の割合(SA)

(4) 次回の参加希望について

次回の参加希望について質問したところ、「都合が合えば参加したい」と回答した企業が60%（東京）、71%（大阪）であり、約半数以上の企業が参加したいと思っていることがわかる。

表8 次回の参加希望の割合（SA）

問6 次回の参加希望(SA)	東京	大阪
是非とも参加したい	28%	14%
都合が合えば参加したい	60%	71%
わからない	7%	12%
参加したいとは思わない	2%	0%
(無回答)	2%	4%
総計	n=95	n=51

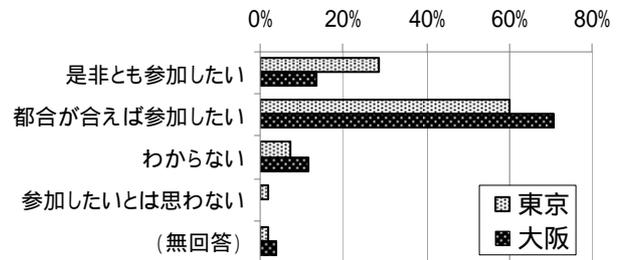


図8 次回の参加希望の割合（SA）

(5) 次回の開催時期について

次回の開催時期について質問したところ、「1～3月でよい」と回答した企業が38%（東京）、45%（大阪）であり、東京会場では、「いつでも良い」と回答した企業も38%であった。

表9 次回の開催時期の割合（MA）

問7【1】- 開催時期(MA)	東京	大阪
1～3月でよい	38%	45%
4～6月が良い	10%	5%
7～9月が良い	6%	0%
10～12月が良い	8%	11%
いつでも良い	38%	39%
総計	n=87	n=44

回答者の総数の割合で表示

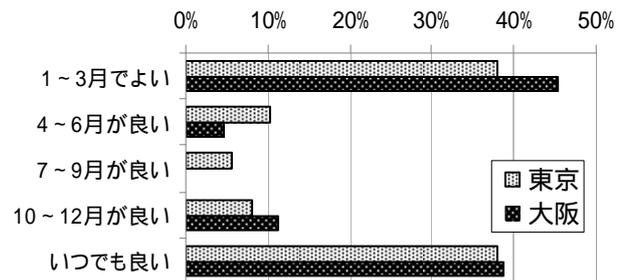


図9 次回の開催時期の割合（MA）

(6) 次回の開催場所について

次回の開催場所について質問したところ、東京会場は「関東」と回答した企業が83%、大阪会場は「近畿」と回答した企業が88%であることがわかる。

表10 次回の開催場所の割合（MA）

問7【2】- 開催場所(MA)	東京	大阪
北海道	2%	0%
東北	2%	0%
関東	83%	4%
中部	5%	6%
近畿	6%	88%
中国	0%	0%
四国	0%	0%
九州・沖縄	2%	2%
総計	n=99	n=48

回答者の総数の割合で表示

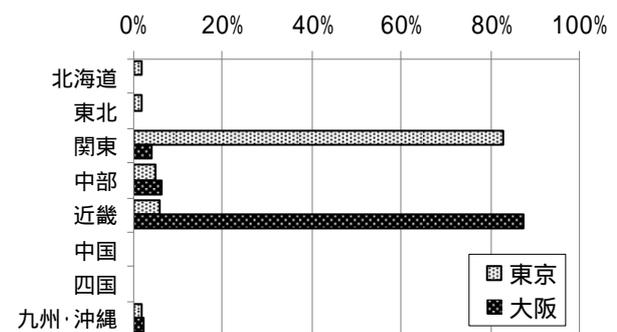


図10 次回の開催場所の割合（MA）

(7) 次回のプログラムについて

次回のプログラムについて質問したところ、「事例紹介が長い方が良い」と回答した企業が31%(東京)、37%(大阪)と最も多かった。

表11 次回のプログラムの割合 (MA)

問7[3] - プログラム	東京	大阪
基調講演が長い方が良い	17%	14%
事例紹介が長い方が良い	31%	37%
相談会が長い方が良い	8%	0%
パネルディスカッションがあると良い	11%	10%
現地見学会・学習会があると良い	17%	15%
ワークショップ等があると良い	7%	10%
情報交換会・交流会があると良い	9%	14%
その他	1%	1%
総計	n=138	n=81

回答者の総数の割合で表示

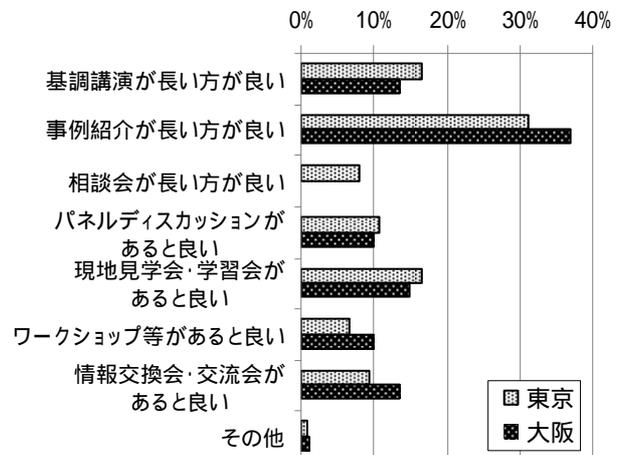


図11 次回のプログラムの割合 (MA)

3. 「企業の森づくり」等に係る実態や今後の意向について

(1) 企業のCSR活動として、森林を活用した取組みについて

森づくり当の活動の実績について質問したところ、「現在実施している」と回答した企業が56%(東京)、59%(大阪)であり、「過去・現在とも未実施」と回答した企業が41%(東京)、27%(大阪)であり、東京会場・大阪会場ともに半数以上の企業が現在森づくり当の活動を実施していることがわかる。

表12 森づくり等の活動実績の割合 (SA)

問8 森づくり等の活動の実績(SA)	東京	大阪
現在実施している	56%	59%
過去に実施していた (現在未実施)	0%	2%
過去・現在とも未実施	42%	27%
(無回答)	2%	12%
総計	n=95	n=51

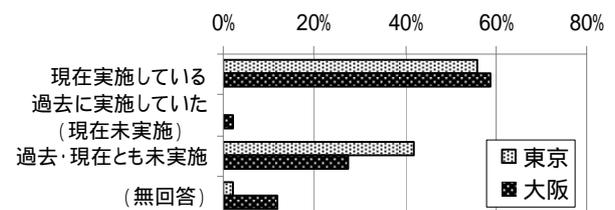


図12 森づくり等の活動実績の割合 (SA)

(2) 森づくり等の活動の実施内容について

森づくり等の活動の実施内容について質問したところ、「借り受け地等の森林整備・保全・利活用」と回答した企業が19%(東京)、29%(大阪)であった。

表13 森づくり等の活動の実施内容 (MA)

問9 実施内容(MA)	東京	大阪
(資金の寄付・助成)		
NPO・市民団体等への企業としての寄付・助成	12%	9%
従業員等と一体となった寄付・助成	6%	5%
消費者・一般市民等と一体となった寄付・助成	1%	0%
(普及啓発・情報発信)		
従業員等を対象とした普及啓発・情報発信	17%	15%
一般市民等を対象とした普及啓発・情報発信	4%	4%
(人材育成)		
従業員等の人材育成	14%	16%
一般市民・NPO等の人材育成	1%	1%
(森林整備・保全・利活用)		
借り受け地等の森林整備・保全・利活用	19%	29%
自社所有林の森林整備・保全・利活用	5%	7%
自社敷地・工場等の緑化・保全・利活用	3%	8%
(木材利用)		
国産材・地域材・間伐材商品等の購入・使用	6%	4%
木質バイオマス商品等の購入・使用	3%	0%
(その他)		
森林環境・木質資源を活用した社会的商品等の開発	6%	1%
その他	3%	0%
総計	n = 154	n = 75

回答者の総数の割合で表示

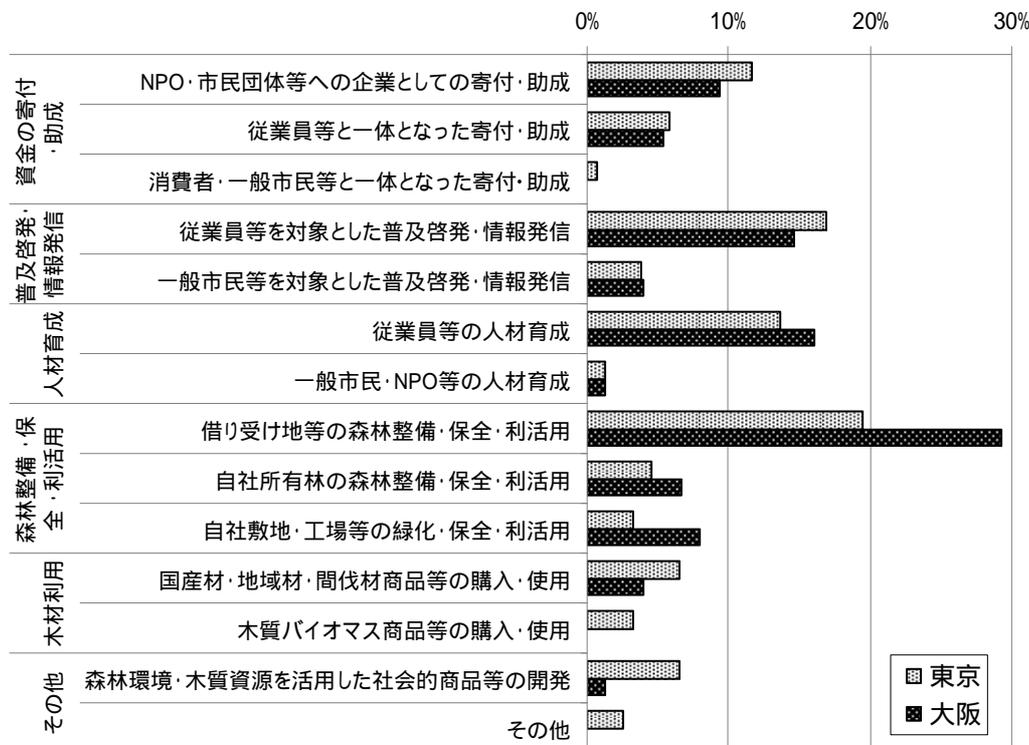


図13 森づくり等の活動の実施内容 (MA)

(3) 今後の実施意向について

今後の実施意向について質問したところ、「具体的には検討していないが、具体的な実施に興味・関心はある」と回答した企業が34%（東京）、31%（大阪）であることがわかる。

表14 今後の実施意向の割合（SA）

問10 今後の実施意向 (SA)	東京	大阪
現在新たな(拡充した)実施を計画中 (活動内容等は概ね決定済み)	19%	25%
現在新たな(拡充した)実施を構想中 (活動内容等は未定)	33%	20%
具体的に検討していないが、具体的な実施に興味・関心はある	34%	31%
具体的に検討していないが、現段階では具体的な実施に興味・関心はない (無回答)	2% 13%	10% 14%
総計	n=95	n=51

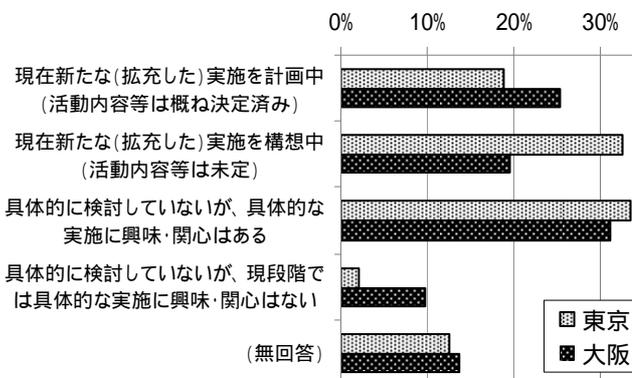


図14 今後の実施意向の割合（SA）

(4) 希望する支援【窓口・サポート・企画立案】(MA)

希望する支援について質問したところ、「森づくり活動の指導・助言が行える団体等の情報の紹介・斡旋」が42%と最も多く、次いで「従業員等を対象にした企業向けメニューの企画提案（社員研修・福利厚生）」が41%、「地域社会との連携・協働方法等」が40%となった。

分野、会場別としては、窓口のグループでは、東京会場では、「森づくり活動のフィールド情報の紹介・斡旋」と回答した企業が42%となっており、大阪会場と13%の差異があった。一方で大阪会場では、「森づくり活動のイベント情報の紹介・斡旋」と回答した企業が45%となっており、東京会場と22%の差異があった。

サポートのグループとしては、東京会場が「国・民間の資金支援制度活用の助言・調整」が33%となっており、大阪会場と11%の差異があった。

企画提案のグループについては、「子供を対象とした学校向けメニューの企画立案」がそれぞれ東京会場が17%となっており、大阪会場と11%の差異があった。

表15 希望する支援の割合（MA）

問9 実施内容 (MA)	東京	大阪	合計	
窓口	森づくりや森林・林業に関する問い合わせ窓口	35%	12%	27%
	森づくり活動のフィールド情報の紹介・斡旋	42%	29%	38%
	森づくり活動のイベント情報の紹介・斡旋	23%	45%	31%
	森づくり活動の指導・助言を行える団体等の情報の紹介・斡旋	45%	37%	42%
サポート	資材・道具の購入・手配・貸し出しの紹介・斡旋	32%	27%	30%
	中長期的な森づくりの計画立案等へのサポート	35%	37%	36%
	安全な森づくり作業方法等へのサポート	25%	20%	23%
	地域社会との連携・協働方法等の助言・調整	40%	39%	40%
	NPOや事業者等との連携・協働方法等の助言・調整	22%	25%	23%
	許認可事務、協定書作成等のサポート	15%	10%	13%
	国・民間の資金支援制度活用の助言・調整	33%	22%	29%
企画提案	活動に対する環境貢献度評価の実施	35%	35%	35%
	地域の森づくりビジョン等の協議に係る企画提案	23%	25%	24%
	一般参加者等を対象としたメニューの企画提案	23%	16%	21%
	従業員等を対象にした企業向けメニューの企画提案	42%	39%	41%
子供を対象とした学校向けメニューの企画提案	17%	6%	13%	

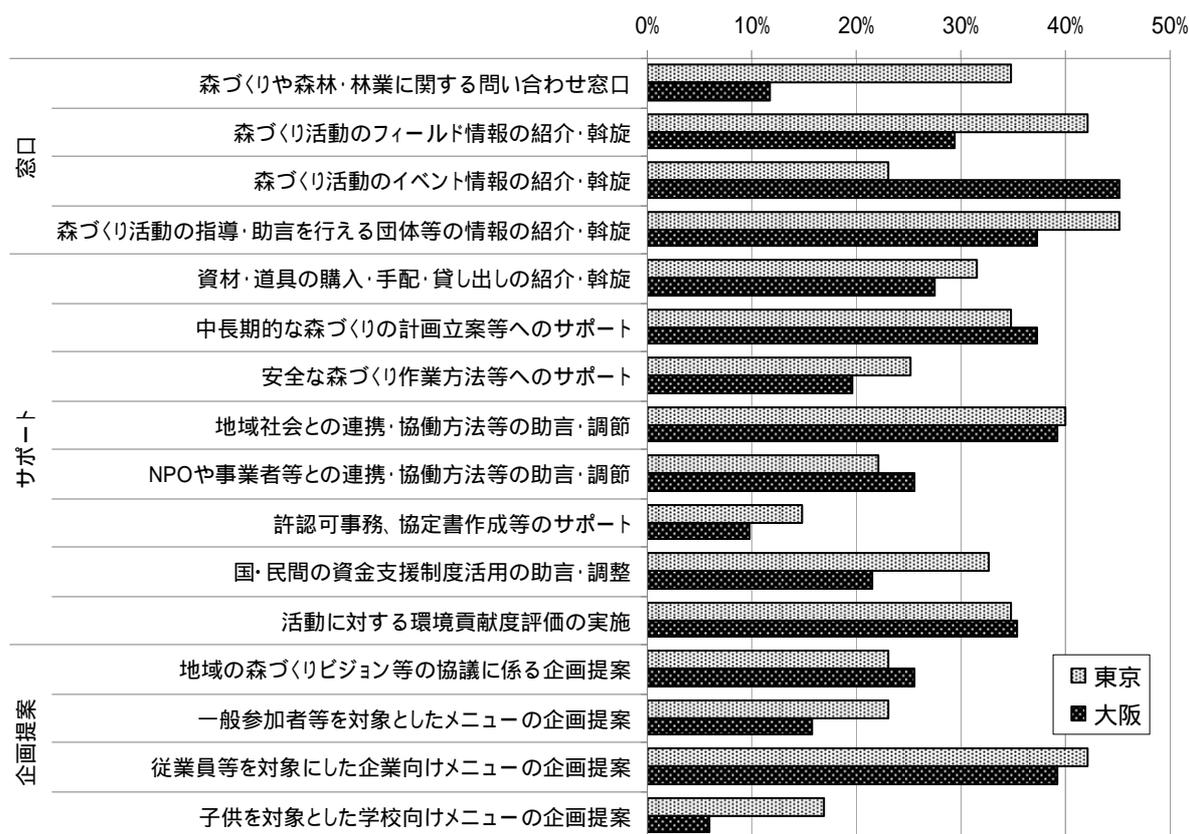


図15 希望する支援の割合 [会場別] (MA)

一方、全体の平均としては、「森づくり活動の指導・助言が行える団体等の情報の紹介・斡旋」が45%と最も多く、次いで「従業員等を対象にした企業向けメニューの企画提案（社員研修・福利厚生）」が43%、「地域社会との連携・協働方法等」が42%となった。

表16 希望する支援の割合 [実施・未実施別] (MA)

問9 実施内容(MA)		実施	未実施	平均
窓口	森づくりや森林・林業に関する問い合わせ窓口	23%	37%	28%
	森づくり活動のフィールド情報の紹介・斡旋	41%	37%	40%
	森づくり活動のイベント情報の紹介・斡旋	35%	26%	32%
	森づくり活動の指導・助言を行える団体等の情報の紹介・斡旋	41%	50%	45%
サポート	資材・道具の購入・手配・貸し出しの紹介・斡旋	39%	20%	32%
	中長期的な森づくりの計画立案等へのサポート	35%	41%	37%
	安全な森づくり作業方法等へのサポート	30%	17%	24%
	地域社会との連携・協働方法等の助言・調節	39%	46%	42%
	NPOや事業者等との連携・協働方法等の助言・調節	17%	35%	24%
	許認可事務、協定書作成等のサポート	17%	7%	14%
	国・民間の資金支援制度活用の助言・調整	28%	33%	30%
企画提案	活動に対する環境貢献度評価の実施	35%	37%	37%
	地域の森づくりビジョン等の協議に係る企画提案	29%	20%	25%
	一般参加者等を対象としたメニューの企画提案	20%	22%	22%
	従業員等を対象にした企業向けメニューの企画提案	37%	52%	43%
	子供を対象とした学校向けメニューの企画提案	14%	11%	14%

また、「企業の森づくり」等の実施企業は、「森づくり活動のフィールド情報の紹介・斡旋」と「森づくり活動の指導・助言を行える団体等の情報の紹介・斡旋」が41%、「地域社会との連携・協働方法等」と「資材・道具の購入・手配・貸し出しの紹介・斡旋」が39%となった。

一方、未実施企業は、「従業員等を対象にした企業向けメニューの企画提案(社員研修・福利厚生)」が最も高く52%、「森づくり活動の指導・助言を行える団体等の情報の紹介・斡旋」が50%、「地域社会との連携・協働方法等」が46%となり、実施企業と未実施企業では大きな差異がある項目が多くなった。

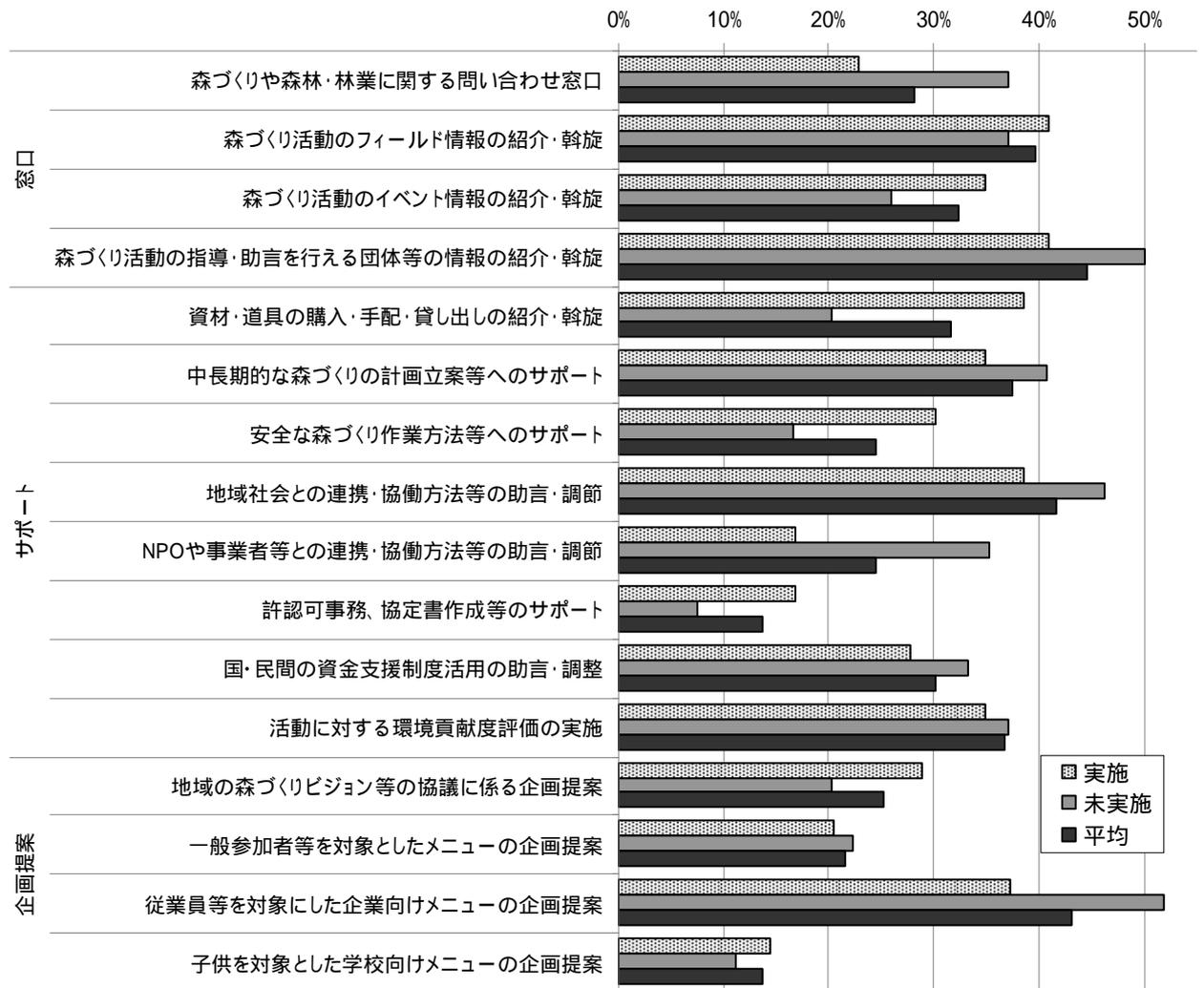
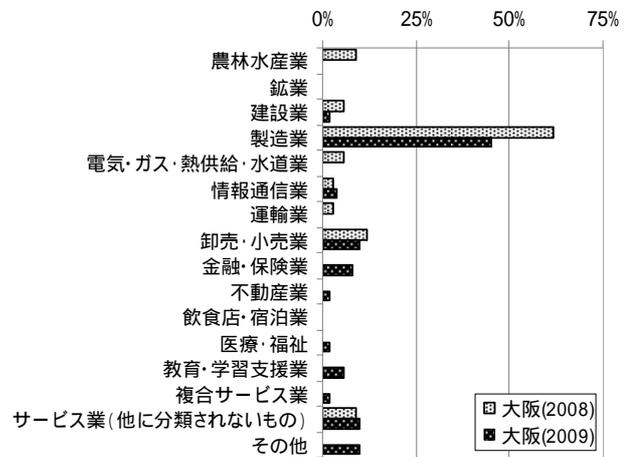
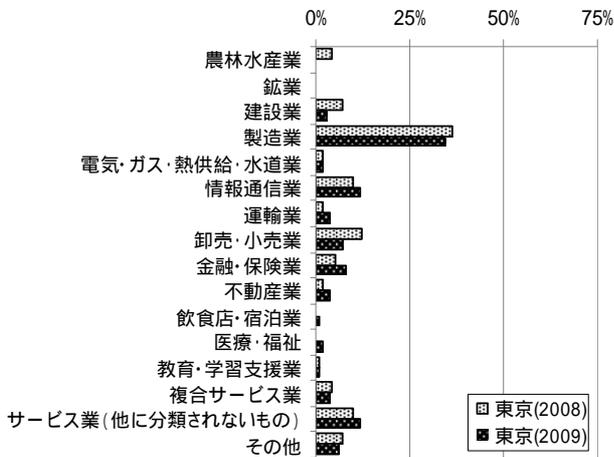


図15 希望する支援の割合 [実施・未実施別] (MA)

4. 所属組織等について（平成19年と平成20年の比較）

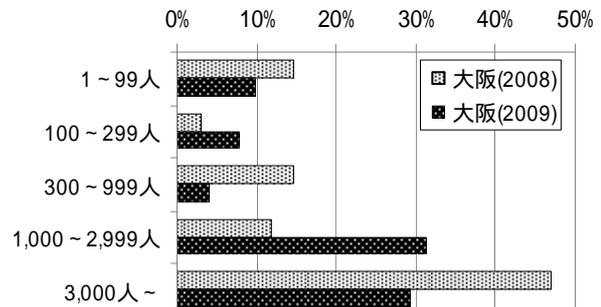
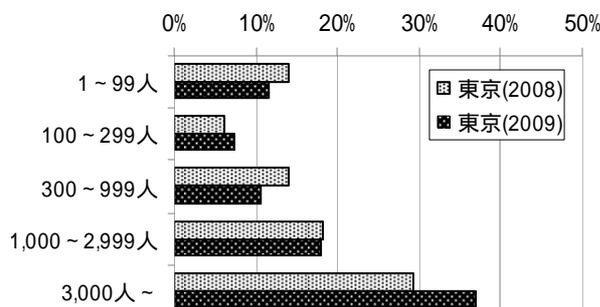
(1) 所属企業の業種について

2008年・2009年ともに製造業の割合が多いが、2009年は、より多くの業種が参加した。



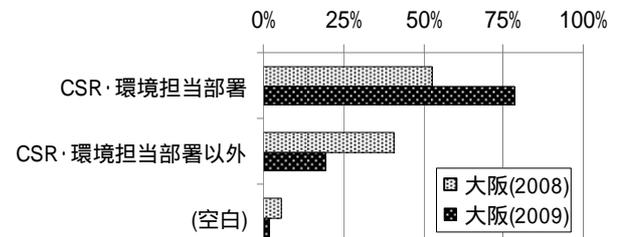
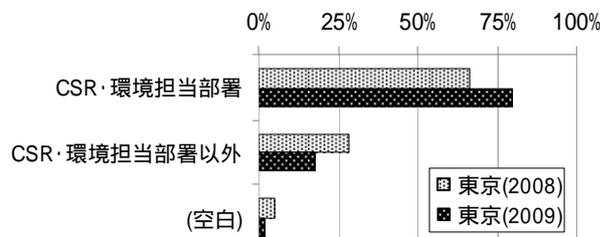
(2) 所属企業の従業員数について

東京会場は「3,000人～」と回答した企業の割合が2009年には増加したが、大阪会場は「3,000人～」と回答した企業の割合が減少し、「1,000人～2,999人」と回答した企業の割合が増加した。



(3) 所属部署について

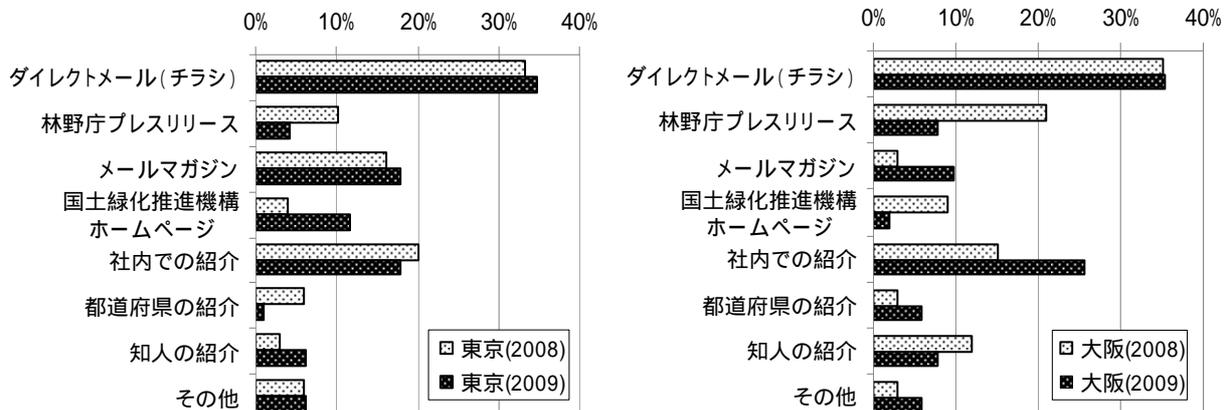
2009年は、東京会場、大阪会場ともに「CSR・環境担当部署」の割合が増加した。



5. 「企業の森づくりフェア2008」の参加に係る内容等について（平成19年と平成20年の比較）

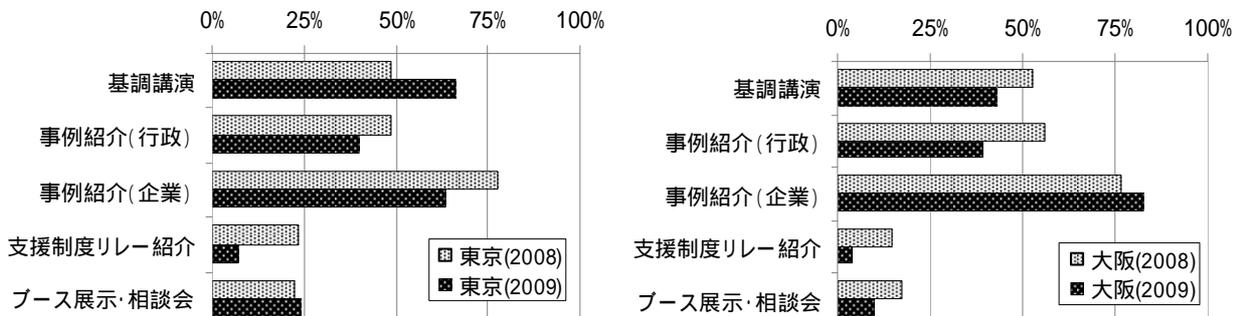
(1) 情報入手媒体について

東京会場では、「林野庁プレスリリース」、「知人の紹介」と回答した企業の割合が減少し、「国土緑化推進機構HP」と回答した企業の割合が増加した。大阪会場では、「林野庁プレスリリース」、「国土緑化推進機構HP」と回答した企業の割合が減少し、「メールマガジン」、「社内での紹介」と回答した企業の割合が増加した。



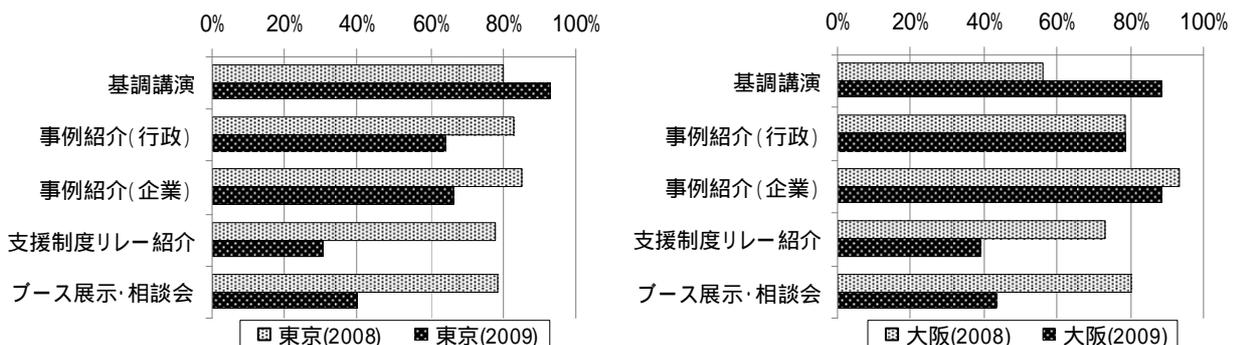
(2) 期待していた内容について

東京会場では「基調講演」と回答した企業が増加した。一方で大阪会場では、2009年は「事例紹介（企業）」回答した企業の割合が増加した。



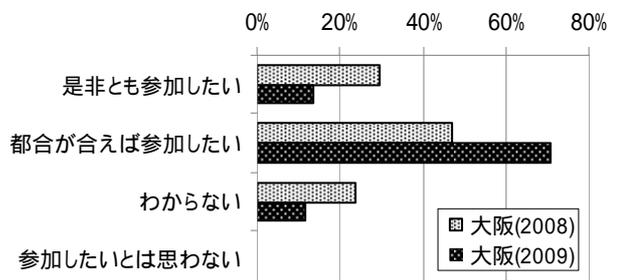
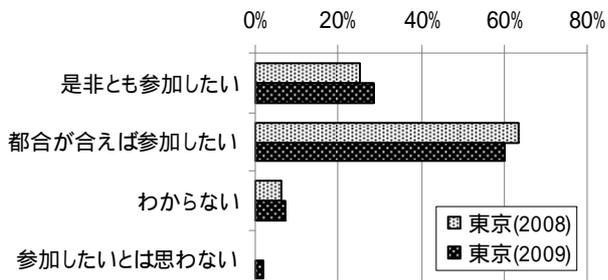
(3) 満足した内容について

東京会場において、2009年は「基調講演」と回答した企業が増加したが、それ以外は減少した。大阪会場では「基調講演」と回答した企業が増加した。なお、両会場とも、「支援制度リレー紹介」、「ブース展示・相談会」と回答した企業が大幅に減少した。



(4) 次回の参加について

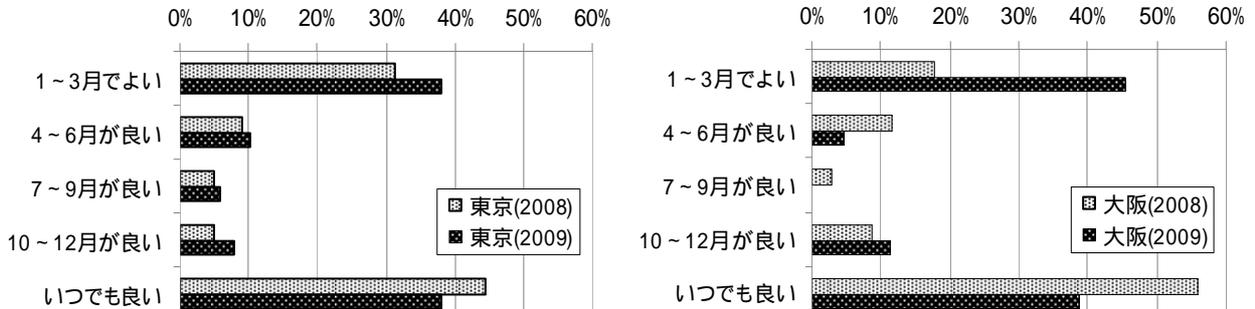
東京会場では変化はあまり見られなかったが、大阪会場では「是非とも参加したい」「わからない」と回答した企業が減少し、「都合が合えば参加したい」と回答した企業が増加した。



6. 「企業の森づくり」等に係る実態や今後の意向について（平成19年と平成20年の比較）

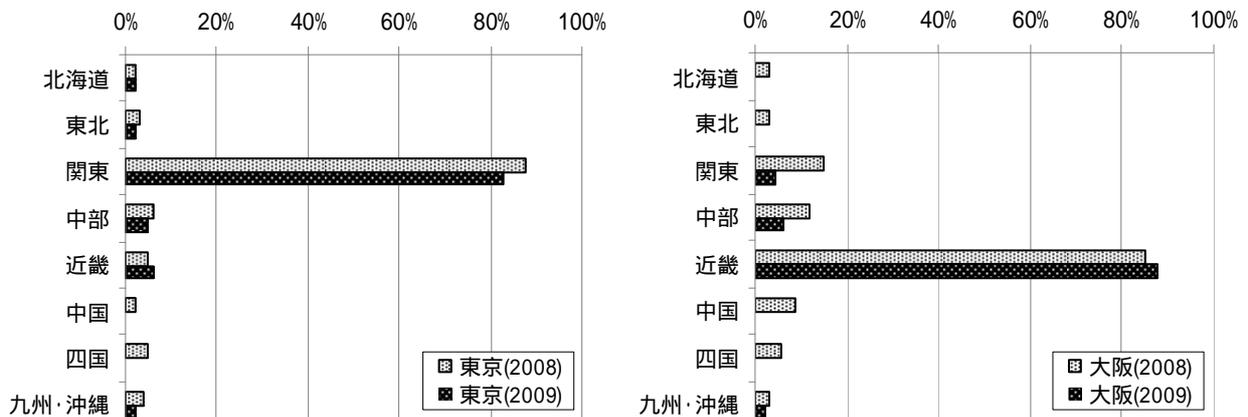
(1) 次回の開催時期について

東京会場・大阪会場ともに、2009年では1～3月を希望する割合が増加した。



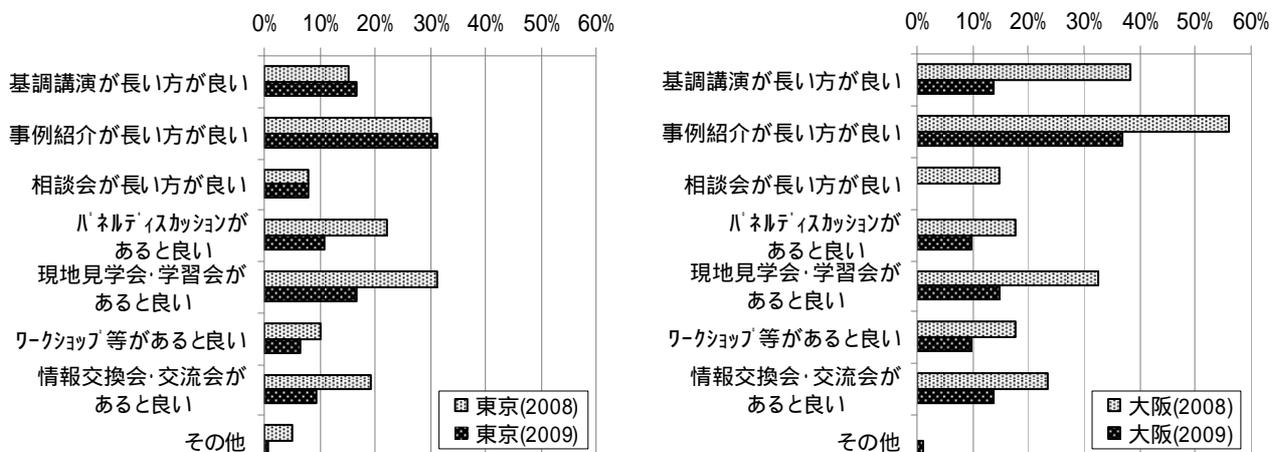
(2) 次回の開催場所について

大きな変化は見られなかった。



(3) 次回のプログラムについて

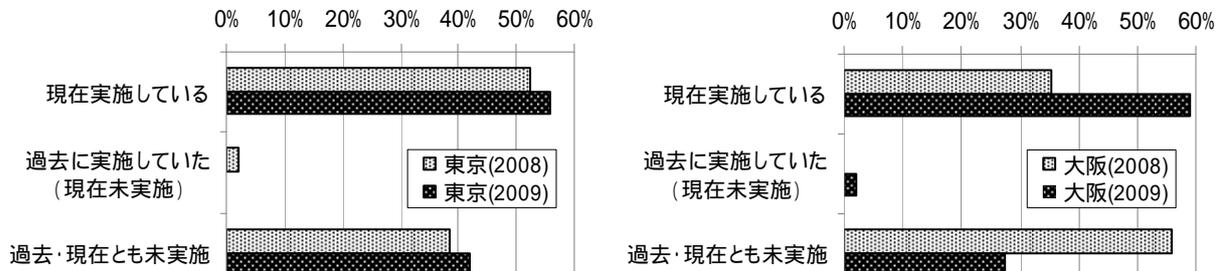
東京・大阪会場ともに、全体的に減少傾向で、改善の意向は少ない結果となった。



7. 「企業の森づくり」等に係る実態や今後の意向について（平成19年と平成20年の比較）

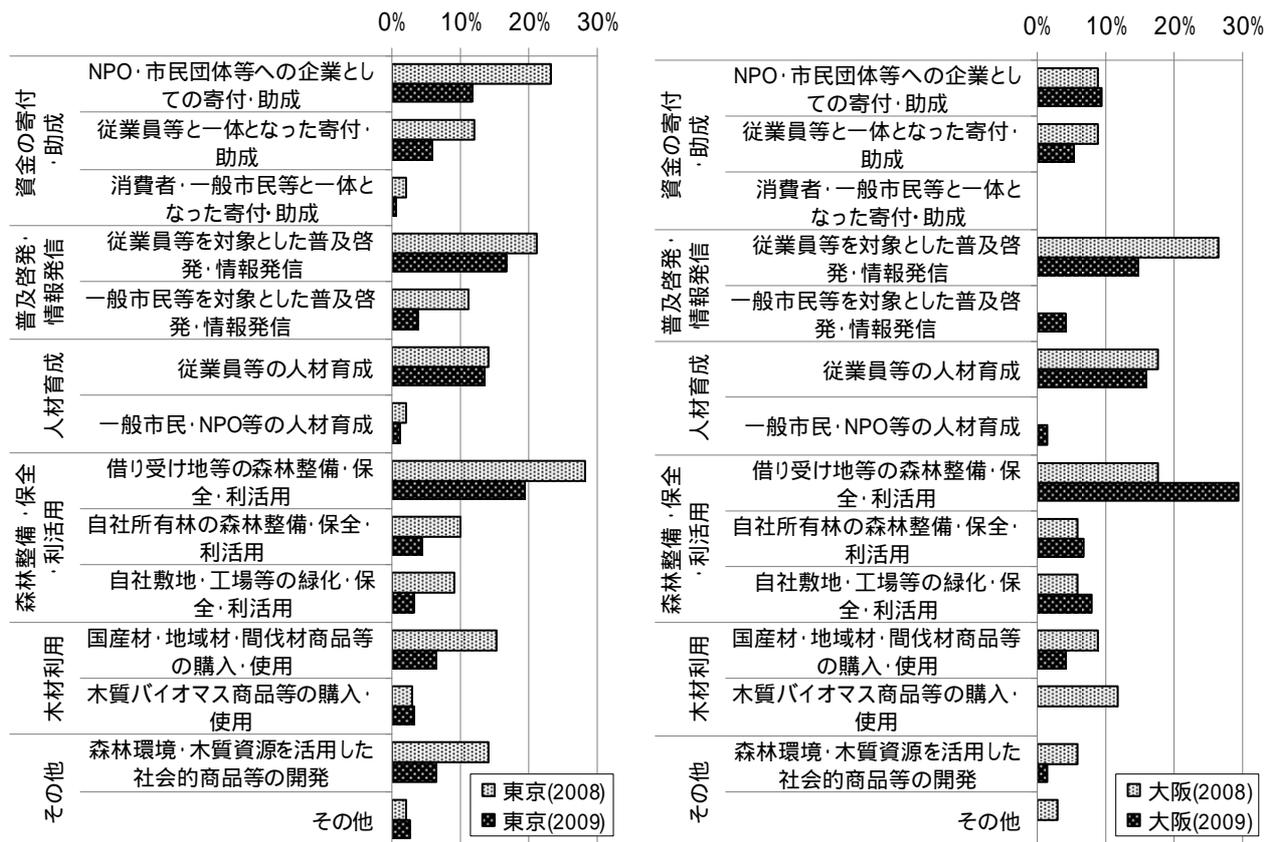
(1) 森づくり等の活動の実績について

東京会場では大きな変化はなかったが、大阪会場では、「現在実施している」と回答した企業が大幅に増加し、「過去・現在とも未実施」の企業が大幅に減少した。



(2) 森づくり等の活動の実施内容について

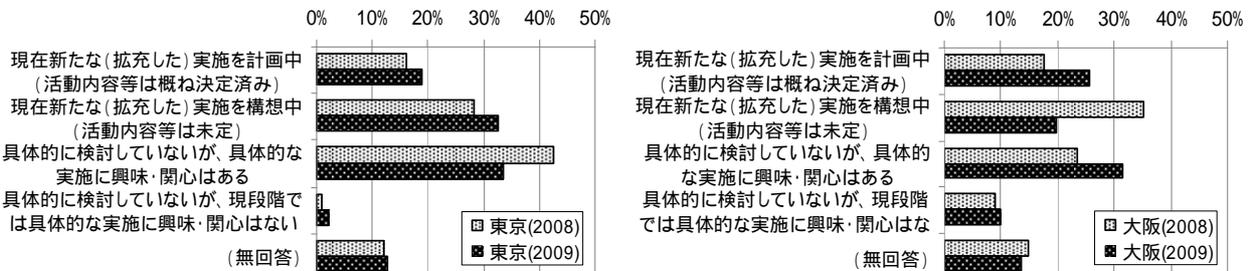
東京会場では、全体的に減少する結果となった。大阪会場では、活動実績の結果に対応して、「借り受け地等の森林整備・保全・利活用」と回答した企業を中心に、森林整備・保全・利活用を行っている企業が増加し、その他の項目は全体的に減少した。



(3) 今後の実施意向について

東京会場においては、「現在新たな(拡充した)実施を計画中(活動内容等は概ね決定済み)」や「現在新たな(拡充した)実施を構想中(活動内容等は未定)」と回答した企業の割合が増加した。

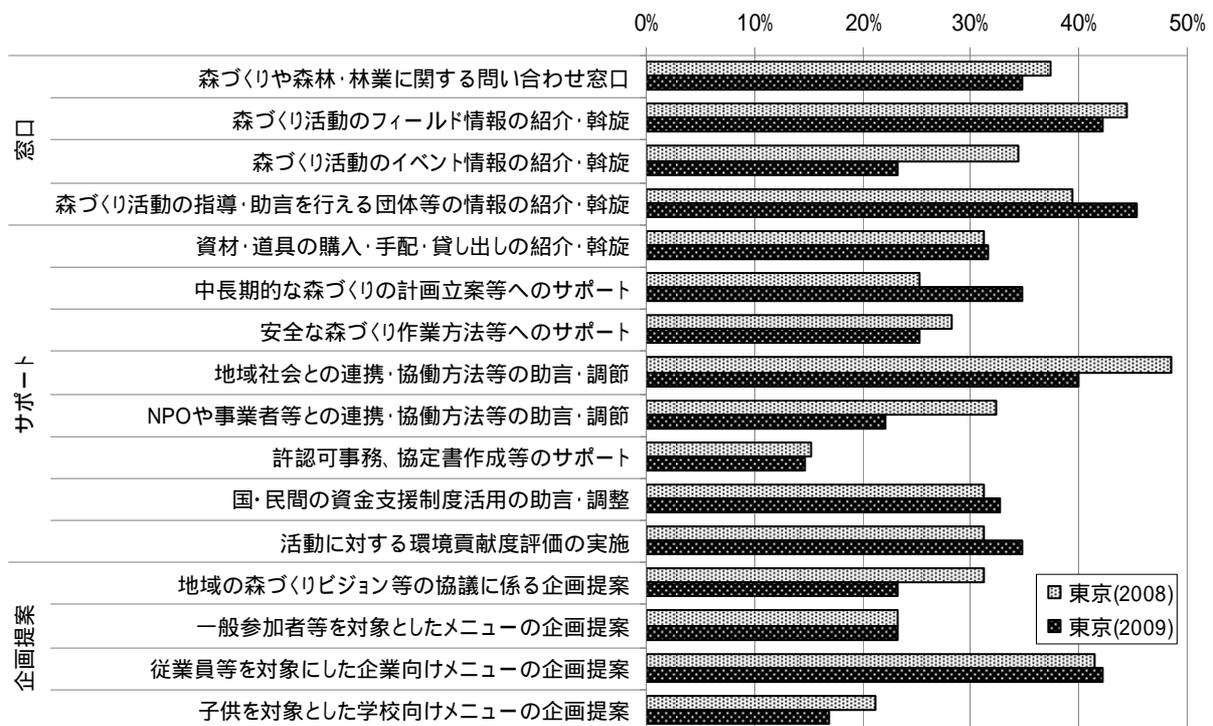
一方、大阪会場においては、「現在新たな(拡充した)実施を計画中(活動内容等は概ね決定済み)」と回答した企業の割合が増加したが、「現在新たな(拡充した)実施を構想中(活動内容等は未定)」と回答した企業の割合が減少した。

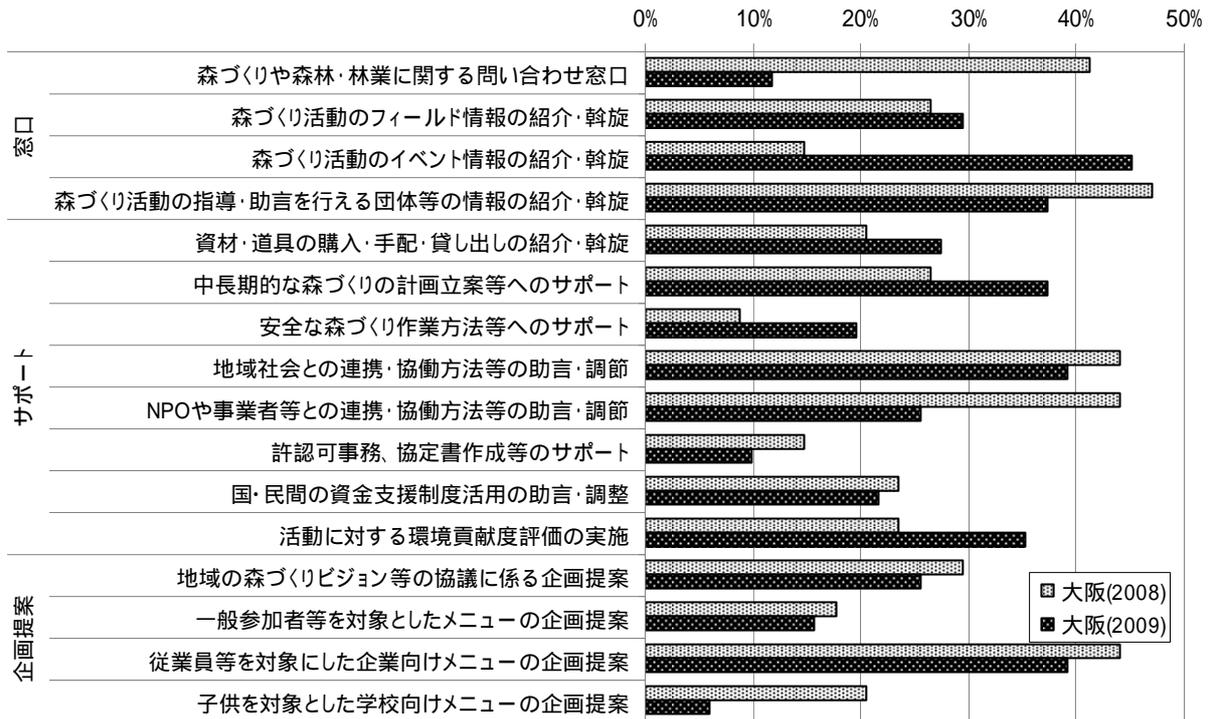


(4) 希望する支援【問合せ窓口・サポート・企画立案】

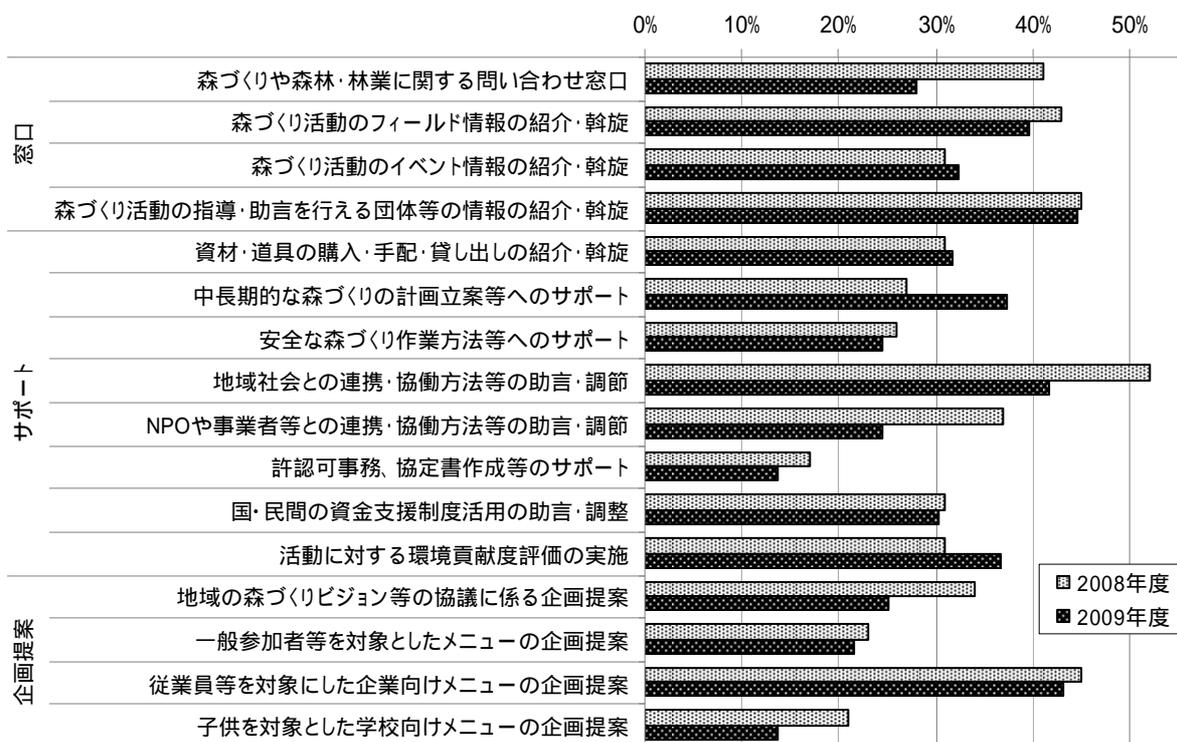
東京会場では、「森づくり活動のイベント情報の紹介・斡旋」、「地域社会との連携・協働方法等の助言・調節」、「NPOや事業者等との連携・協働方法等の助言・調節」、「地域の森づくりビジョン等の協議に係る企画提案」と回答した企業の割合が減少し、「中長期的な森づくりの計画立案等へのサポート」と回答した企業の割合が増加した。

大阪会場では、「森づくりや森林・林業に関する問い合わせ窓口」、「NPOや事業者等との連携・協働方法等の助言・調節」、「子供を対象とした学校向けメニューの企画提案」と回答した企業の割合が減少し、「森づくり活動のイベント情報の紹介・斡旋」、「中長期的な森づくりの計画立案等へのサポート」、「活動に対する環境貢献度評価の実施」と回答した企業の割合が増加した。





また、全体平均を2008年度と2009年度で比較すると、「地域社会との連携・協働方法等の助言・調節」や「森づくりや森林・林業に関する問い合わせ窓口」、「NPOや事業者等との連携・協働方策等の助言・調整」、「地域の森づくりビジョン等の協議に係る企画提案」、「子供を対象にした学校向けメニューの企画提案」が大幅に減少したが、「中長期的な森づくりの計画立案等へのサポート」と「活動に対する環境貢献度評価の実施」が増加した。



## 8. ご意見・ご要望等について

- ・国産材利用への優遇税制。間伐材の安価利用の為、山出し応援が必要！！
- ・食育と関連のある情報があるとよい。
- ・不況のための寄付や福利厚生は増やしにくい。しかし、行政所有林のメンテナンスにボランティアとして社員を派遣することは可能。そういう方面の情報提供や募集活動を大々的にしてはいかがでしょうか。他社も同じような状況かと。
- ・社内提案に役立つ情報提供。企業が取り組むメリット、費用等、会社に提案するに当たってTOPが納得出来る様な情報
- ・お金はないが社員の参加は可能なのでそのような活動の案内もあるとよい。
- ・経営陣と一緒に説得してくれる企画案のサポート
- ・社会ニーズに適した施策の実施と策定ではないのでしょうか？各部署で個別に対処するのではなく、ビジョンを持って総力で施策を実施される必要があります。このように意見を聞くのみではなく、知恵をしばって業務にはげんで下さい。
- ・民有地の整備が進むような施策
- ・企業メリットをもう少し強調や案内をしてほしい。
- ・税制対策、情勢制度は、社内での説得に抜群の効果があります。ぜひご検討を！ 業者をあっせんするのではなく、行政が主催となって企業の参加を募ってほしい各地でのいろいろな取り組み、もっと進むと良いですね。
- ・オフセット量の認証制度
- ・植樹場所の提供
- ・企業の森関連を同一のHPをたちあげて並べて見られるとユーザーとしてはありがたい。
- ・具体的な技術支援（特に企業内での森づくりに対して）と助成制度（水供給装置、草とり）
- ・CO2認証制度を各府県が認めあわないと所在地外の府県へは出にくいと思う
- ・間伐材を搬出する活動への補助金制度（木材資源の有効活用の目的）
- ・企業に対する活動支援（助成金や評価の実施等）。環境は企業として取組まなければならない課題・使命ですが、お金がかかり経費負担になるとの考えをもった経営者がまだ多い。

平成20年度 林野庁

「地域活動支援による国民参加の緑づくり活動支援事業」

「企業の森づくり」に係るアンケート 調査結果

（企業ニーズ調査分）

発行日：平成21年3月31日

発行：社団法人国土緑化推進機構

〒102-0093 東京都千代田区平河町2-7-5 砂防会館

TEL：03-3262-8651 FAX：03-3264-3974

E-mail：[comis@green.or.jp](mailto:comis@green.or.jp) <http://www.green.or.jp>